

静西地区講習会報告

第1回地区講習会

- ① 日時 令和7年 4月15日(火) 9:30~11:45
6月24日(火) 14:00~16:30
9月30日(火) 14:00~16:30

② 場所 小笠教育会館

- ③ 講習内容 講演「言語の成り立ちとその障害」
「(機能性)構音障害の基礎」
「(機能性)構音障害の実際」
講演者 言語聴覚士 北野市子 氏



<講演内容と感想>

北野先生のパワフルな語りに引き込まれ、実際の音を聞いたり舌を動かしたりしながら、「構音障害」を基礎から学ぶことができた。脳の働きについても触れ、発達全体の視点からも勉強になった。

第2回地区講習会

- ① 日時 令和7年 5月21日(水) 9:00~11:30

② 場所 島田市立島田第四小学校

- ③ 講習内容 講演「通級指導担当者として」
講演者 島田市通級指導教室「幼児ことばの教室」
暮林洋子 先生

ワークショップ・教材紹介

<講演内容と感想>

- ・ 経験に基づいたお話は分かりやすかったし、通級担当としての役割や心構えを再確認する貴重な時間でした。
- ・ 子どもとの向き合い方では、「子どもをよく見る、たくさん見る」ことの大事さを改めて認識しました。
- ・ 教材紹介や他市の方の指導方法など知ることができる新任研はとても貴重な研修だと感じています。ぜひ、続けていっていただけると嬉しいです。
- ・ 具体的な指導の内容をもっとお聞きしたり体験したりしたかったです。



第3回地区講習会

- ① 日時 令和7年 6月19日(木) 13:30~16:30
- ② 場所 藤枝市生涯学習センター
- ③ 講習内容 講演「小中学生の感情理解・感情表出の対処法」
講演者 NPO 法人フトゥーロ LD 発達相談センターかながわ所長 安住ゆう子 氏

＜講演内容と感想＞

まず、乳幼児期からの感情の発達と大人の関わりについてお話いただいた。大人が、「成り込み（受容と共感）」しながら「巻き込み（しつけ・気持ちのコントロール）」をしていくことで、ネガティブな感情も認められ、感情が社会化される。その結果、信頼関係が構築され、関係性貯金ができ、提案や指示を受け入れられるようになることを教えていただいた。

次に、フトゥーロで行っている具体的な指導を教えていただいた。オリジナルのワークシートも多数あり、大変参考になった。ひとりひとりに寄り添った支援をされていることを学ぶとともに、明日からすぐに取り入れることができるものも多く、今後の指導に活かしていきたいと感じた。



- ・ 安住先生の教材をいつも使わせていただいていたのですが、実際にお話を伺ったことでその活用の仕方の幅が広がったように思います。
- ・ 感情の発達を一緒に関わることで、本人や保護者の意識が変わっている現実を毎回味わっています。ワークシートをもとに感情表出の対処法をすすめていこうと思っています。
- ・ 幼児であっても自分の感情を理解することは、本当に大切だと日々思います。たくさんその子の気持ちを聴き、寄り添いながら、その子自身の自己理解や感情の出し方を一緒に考えていけるのではと思いました。
- ・ 成り込みと巻き込みのバランスが大事ということはとても納得しました。寄り添いつつも冷静に対応することが大事だと思いました。思いがあっても言語化できない子が多く、状況を説明できない、思いを言えないことがとても多いです。時間はかかるかもしれませんが、1対1でじっくりと向き合いたいです。

第4回地区講習会

- ① 日時 令和7年 10月29日(水) 13:50~16:30
- ② 場所 総合福祉会館 ウェルシップ焼津
- ③ 講習内容 講演「発達特性からみた児童生徒への支援について
ー神経心理学「残存機能の活用と代替機能の獲得」の立場からー
講演者 志村浩二 氏(臨床心理士・公認心理師)



<講演内容と感想>

神経心理学の観点から①実行機能②ワーキングメモリ③脳の左右連携④視知覚認知または構成力⑤身体図式について、体験活動を取り入れながら児童の実態や支援方法などのご講話を頂きました。

- ・ひとりひとりの苦手さの背景には何があるのか見極めながら指導、支援していくことが重要であると実感しました。今、担当させて頂いているひとりひとりの子どもの顔を思い浮かべながらたくさん学ばせて頂きました。
- ・「ワーキングメモリ」「視知覚認知と構成力」など、日頃よく使う言葉について、体験を取り入れながらお話していただき、とても分かりやすかったです。その子の困り感の背景にあるものを考えるときに、今日のお話をいかしたいと思いました。
- ・途中に出てきた問題を抱える子の例が担当している幼児に何人も心当たりがあり、その原因や手立てがわかり大変勉強になりました。今までは支援は視覚支援が一番だと思い、視覚支援を多く取り入れていましたが、言語支援や即時強化などの支援の仕方を学ぶことができました。

第5回地区講習会

- ① 日時 令和7年 10月25日(土) 13:30~15:15
- ② 場所 静岡県総合教育センターあすなろ 講堂で、オンラインにて実施
- ③ 講習内容 講演「英語のつまずきの理解と指導」
講演者 武庫川女子大学教育学部教育学科 准教授 村上加代子 氏

<講演内容と感想>

- ・中学通級で英語指導に悩んでいたのもとても役に立った。全ての英語の先生や特別支援学級の先生に聞いてもらいたいと思った。
- ・小学校の外国語活動と国語のローマ字との関係で悩んでいたのも先生のお話でよくわかった。

第6回地区講習会

- ① 日時 令和7年 12月16日(火) 13:30～16:30
- ② 場所 小笠教育会館
- ③ 講習内容 全体会(部長挨拶、今年度の反省、来年度の組織、年間計画)

分科会

幼児部会

講演「発音指導の実際～各教室の事例から～」

講演者 御前崎市幼児ことばの教室担当 笠原淳代 先生

学齢(言語)部会

講演「カ行音、サ行音に誤りのある児童の指導経過から

今後の指導を考える」

講演者 大坂小学校言語通級担当 榛葉美哉子 先生

事例を用いての演習(実際の指導動画や個別指導計画)

学齢(LD等)部会(担当3年目までの新任研修を兼ねて)

事例を用いての演習(個別指導計画と実際の指導)

通級担当の役割や自立活動について

<講演内容と感想>

- ・現職会員の講話をもとに、実際の事例で協議していくことで、明日からの指導の役に立った。